

重度障がいのある人も参加できる団体球技の意義と取り組み研修会



ハンドサッカー in 神戸

主催 社会福祉法人日本肢体不自由児協会

共催 日本ハンドサッカー協会、全国特別支援学校肢体不自由教育校長会、日本体育大学
大阪体育大学、兵庫県肢体不自由児者協会等

協力 大阪府肢体不自由者協会

「おもい障がいがあってもみんなでスポーツがしたい」

35年ほど前に東京都の特別支援学校で生まれ、少しずつ全国各地に普及し始めています。
その始まりは…生徒と先生の会話から

「みんなはどんなスポーツがしたい？」

「サッカーとかバスケットボールみたいな球技がしたいなあ」

みんなで楽しめるスポーツがしてみたい

でも、そんなスポーツはなかった。ではつくってみよう！

平成 28 年 2 月 20 日(土)

受付 9:30～ 10:00～16:00

会場 神戸市立青陽東養護学校 (JR 東海道本線灘駅徒歩5分)

※1次案内より変更となっています。ご注意ください。



お問い合わせ・申し込み先

日本肢体不自由児協会

ホームページ <http://www.nishikyo.or.jp/>

メールアドレス gyoumu@nishikyo.or.jp

日本ハンドサッカー協会

ホームページ <http://www.handsoccer.jimdo.com>

メールアドレス handsoccer.jhsa@gmail.com

重度障がいのある人も参加できる団体球技の意義と取り組み講習会

～ ハンドサッカー研修会 in 神戸 ～

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

本事業は、「重度の肢体不自由等の障害のある子どもたちのスポーツを通じた社会参加を促進」することを目的に、「超重度も含めた重度障害児の積極的な社会参加を促進させるためのバリアフリースポーツを当事者や家族も含めた関係者・支援者に紹介」をする事業です。

- 1 主催：社会福祉法人日本肢体不自由児協会 (<http://www.nishikyo.or.jp>)
- 2 共催：日本ハンドサッカー協会 (<http://www.handsoccer.jimdo.com>)、
日本ハンドサッカー協会、全国特別支援学校肢体不自由教育校長会、日本体育大学、
大阪体育大学、兵庫県肢体不自由児者協会等
- 3 協力：大阪府肢体不自由者協会
- 4 日時：平成28年2月20日(土) 10:00～15:30 (開場・受付 9:30)
- 5 会場：神戸市立青陽東養護学校
- 6 講師：日本ハンドサッカー協会役員 (東京都立特別支援学校等教員、有識者及び選手当事者)
- 7 時程：**【午前の部】 10:00～11:30**
講義 「重度障がいのある人も参加できる団体球技の意義と取り組み」
【昼食休憩】 11:30～12:45
【午後の部】 13:00～15:30
講義と実技 「ハンドサッカー競技の紹介、ルールと試合体験」

8 お申し込み

○次の内容を電子メール、お電話にてご連絡ください。

- ・お名前、所属、ご住所、参加予定講座 (全日・午前のみ・午後のみ)、緊急連絡先 (携帯電話番号、メールアドレス)、障がいもしくは車いす利用の有無。組織でご参加いただく場合は、代表者携帯 等電話番号をお知らせください。
- ・事前に主催者に伝えておいた方がよいと思われる事項 (移動、食事等介助の有無など)。
- ・駐車場はありませんので近隣のコインパーキング等をご利用ください。

※個人情報につきましては厳重に管理し、本事業に関わる対応とその後の関係事業のご案内以外には使用いたしません。

○申し込み先

メールアドレス：handsoccer.jhsa@gmail.com もしくは gyoumu@nishikyo.or.jp
電話番号 090-2631-0910 (黒澤：日本ハンドサッカー協会)
090-3407-6294 (吉原：日本肢体不自由児協会)

○参加費：¥500 (資料代含む) 当日、受付にてお支払いください。

○申込締切：平成28年2月13日(土) 17:00まで

実技講習の計画上、1週間前に設定し、できる限り締め切りまでのお申し込みをお願いいたしますが、直前もしくは当日の申し込みも受けることが可能です。

9 その他

- ・児童生徒のみなさんがご参加の場合は保護者等の付き添いをお願いいたします。
- ・交通機関の利用や食事等への支援が必要な方はご参加者各自でお願いいたします。
- ・昼食、飲物等は各自でご準備ください。
- ・当日の欠席等は上の申し込み先電話番号の欄にある番号にご連絡下さい。
- ・研修会参加中における不慮の事故等について、主催者はその責任を負いかねますので予め了承下さい (緊急対応の看護師が待機する予定です)。
- ・本研修会には、マスメディアの取材等が入ることがあります。